

水の大切さを知り、節水意識の向上

相野谷小が御船浄水場を見学

相野谷小学校の4年生は6月28日、鮎田にある御船浄水場を見学しました。

これは、自分たちが毎日使用する水道水が作られる過程を見学することで、水の大切さを学び、節水への意識を高めることを目的に、毎年行っているものです。

児童たちは、学校内の蛇口の数を書いたり、副読本「わたしたちの紀宝町」で「水道水ができるまで」を事前学習したうえで、見学を行いました。

施設内の着水井やろ過装置を見学した後職員に「町で1日に使われる水の量はどのくらいですか」、「浄水場はありますか」などと質問し、真剣にメモをとって学びを深めていました。



01. 着水井を見学する児童たち。02. ろ過の仕組みの説明を受ける。



Town topics

6 / 28

移住・定住に向けた支援を

福田さんが移住定住支援員に

町は7月1日、元地域おこし協力隊の福田由美子さんを「移住定住支援員」に委嘱しました。

これは、移住希望者の受け入れ環境を整備するとともに、移住・定住に向けた移住者の支援を目的に、初めて設置しました。

支援員として、お試し住宅の利用者に町内を案内したり、移住相談会への参加やSNSを活用して町の魅力をPRするなど、移住希望者へのよりリアルな声を届ける活動をしています。

福田さんは「これまでの経験を活かせるのならと、支援員の依頼を受けました。町の自然などの魅力を移住したい人に紹介したい」と話していました。



委嘱を受けた福田さん

Town topics

7 / 1

税は「社会を支えるための会費」

井田小学校で租税教室を開催

町は6月13日、井田小学校の6年生を対象に「税金ってなんだろう?」と題して、租税教室を開催しました。

これは、普段支払っている消費税などの税金がどのように使われているのかを知り、税金の必要性を理解してもらうために尾鷲税務署が中心となって毎年開催しているものです。

町職員が消費税など身の回りの税金について話したほか、税金の役割を伝える「マリンとヤマト 不思議な日曜日」というビデオを放映し、税金は「みんなの社会を支えるための会費」と伝えました。

授業を受けた児童たちは「税金がなくなると大変になると思った」などと税の仕組みや大切さを学びました。



税金の役割を学ぶ児童たち

Town topics

6 / 13

さまざまな願いを短冊に込めて

成川(中郷地区)で七夕の笹を受け入れ

成川の中村町内会は7月7日、町商工会青年部の協力のもと、就業改善センター駐車場で七夕飾りの笹を受け入れました。

同町内会では30年以上前から七夕祭りを開催しており、例年は金魚すくいやかき氷などの屋台も実施していましたが、今年も新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、笹の受け入れのみを実施しました。

当日は、午後5時ごろから家族と一緒に笹を持った子どもたちが訪れ、「スポーツ選手になりたい」、「お母さんみたいになりたい」、「健康で過ごせますように」、などさまざまな願いが込められた短冊が飾られた笹を置いていきました。



願いが込められた笹を置きに来た子どもたち

Town topics

7 / 7

自由に描いて、感性をみがく

うどの幼稚園でボディペインティング

うどの幼稚園は7月7日、地肌に絵や模様を自由に描くボディペインティングを行いました。

これは、枠にとらわれずに、指先や手を使って自由に絵を描くことで、感性を豊かに育ててもらい、想像力や発想力の向上につなげようと平成23年度から行っているもので、体に害のないボディペイント専用の塗料が用いられています。

園児らは、赤・青・黄・白・緑・水色の塗料から好きな色を選び、はじめは絵の具の感触をおそろおそろ指で確かめていましたが、慣れてくると、はしゃぎながら全身をキャンバスにして、お絵描きを楽しんでいました。



01



05



04



03



02

Town topics

7 / 7

01・06・07. みんなでポーズを決めて記念撮影。02. おそろおそろ絵の具を手取る。03. 怪獣になりきり、追いかっこ。04. お友達と協力して、背中にもペイント。05. 体中をキャンバスにして楽しくお絵かき。



07



06